

田和山通信6

平成30年弥生子 2018年5月 編集:堀 暁

平成30年度総会

田和山サポートクラブの本年度総会は4月21日(土)に田和山館で開催されました。

会長挨拶、来賓として新しくまちづくり文化財室長に着任された宮本様に祝辞をいただいた後、昨年度事業報告、決算、本年度事業計画、予算案が審議され、原案通り了承されました。

平成30年度年間行事企画

●歳時イベント

5月端午の節句、7月七夕祭り、10月秋祭り、31年3月ひな祭り

●その他の行事

6-11月 田和山学講座開催

日程:毎月第一土曜日、いずれも午前10-12時

5-6月 乃木小学校の田和山学習

7月ごろ 妻木晩田遺跡見学

8月 田和山遺跡写真展

夏休み 小中学校教育関係者のための田和山塾開催

夏休み 小中学生と保護者のための田和山塾開催

8月31日 山陰遺跡ネットワーク幹事として見学会開催

●その他

出土遺物のレプリカ作成

その他今後の方針として

●田和山館の室内整理を

●田和山館を親しみやすい雰囲気にするため、外壁に文字案内や子供の壁画、開館、閉館案内等を設置する

●田和山の簡単な案内印刷(安価でどこにでも置いてもらえるA4三つ折り観光チラシ)(検討事項)

●中秋の名月の日に観月を兼ねた音楽会等の開催(検討)

田和山学講座

田和山サポートクラブでは、6月から11月にかけて毎月第一土曜日10-12時に田和山古代史講座を開講します。

史跡指定から15年を経て、この間の考古学や古代史研究の進捗を参照しながら、田和山遺跡の意味を改めて問い直します。

日程:毎月第一土曜日、いずれも午前10-12時

会場:田和山館

定員:30名、先着申し込み順

6月2日「日本列島の弥生文化」会長・田中義昭

7月7日「弥生時代と集落の形成」会長・田中義昭

8月4日「環濠の構造と機能」八雲立つ風土記の丘所長・松本岩雄

9月1日「田和山遺跡の調査から」松江市文化財課長・飯塚

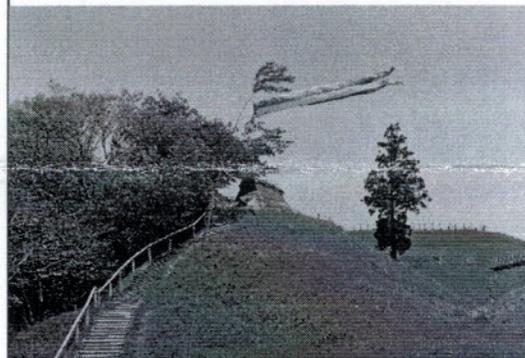
10月8日「弥生時代の城」理事・今岡稔

11月3日「田和山の正装」理事・三宅博士

要事前申し込み:副会長 堀 暁 宛て

電話:080-6771-4124

メール:akirahori2000@ezweb.ne.jp



端午の節句祭り、吹き流し

5月7日定例連絡会の話題提供で、島根大学教育学部教授福田哲之氏をお招きし、中国古代の文具について講演していただきました。

1. 中国古代の筆(新石器時代の彩文土器-漢代の例)
2. 殷代後期に始まる筆書き文字
3. 竹簡と木簡、そして紙
4. 戦国-新時代の石硯の形制
卵石硯、円硯、長方形板石硯
5. 石硯、研石の消長
6. 朝鮮半島出土の長方形板石硯
7. 田和山の石硯と研石はセットで出土しており、おそらくは漆塗り盒に入っていたであろう。文字を書いたかどうかは不明であるが、当ても非常に貴重なものであったろう。

今後の予定

6月2日(土)10-12時

田和山学講座第一回 会長 田中義昭先生

6月4日(月)16時~18時

定例連絡会 話題提供 副会長 堀暁
「不味公没00年に寄せて」

7月2日(月)16時~18時

定例連絡会

7月7日(土)10-12時

田和山学講座第二回 会長 田中義昭先生

7月7日(土)12-15時

田和山まつり 七夕祭り